

1 2 東京オリンピック・パラリンピックの開催等を見据えた 「観光立国・日本 京都拠点」の更なる充実

観光立国・日本を実現するため、京都が、日本の精神文化の拠点として、また、伝統、文化、ものづくり、自然、学術、宗教、おもてなしを体現する国際競争力の高い魅力ある観光地として、けん引役を果たすことが重要と考えております。

「観光立国・日本 京都拠点」の更なる充実に向け、次のとおり求めます。

提案・要望事項

- (1) ホテル・旅館・飲食店をはじめとした観光業の担い手不足解消に向けた支援の充実
- (2) 富裕層などの更なる誘致に向けた国別の観光プロモーション強化に対する連携・支援
- (3) 外国人観光客受入環境整備に対する支援や、外国人観光客のマナーアップに向けた取組の充実
- (4) 旅館の更なる魅力発信と利用促進に向けた支援
- (5) MICEの誘致体制の強化等への支援

(観光庁)

これまでの取組

- 観光庁と共同プロジェクト「観光立国・日本 京都拠点」を開始し、ラグジュアリー層を中心とした外国人観光客の誘致などを実施中(平成23年1月～)
- 「グローバル MICE 戦略都市」に選定され(平成25年6月)、観光庁と共同事業を実施
- 京都ならではのおもてなしの向上に向けた取組を推進

観光案内標識アップグレード、ユニバーサルツーリズム・コンシェルジュ制度の創設、京都どこでもインターネット「KYOTO Wi-Fi」の整備、京都市デジタルズホストの育成 等



課題

今後も「観光立国・日本 京都拠点」として、好循環を継続するためには、国の施策を活用しながら、まちづくり、人づくりの観点から、観光客増加に伴う受入環境の更なる充実などが必要。京都における課題解決が、今後、日本全体の課題解決のモデルに。

要望

- (1) ホテル・旅館・飲食店をはじめとした観光業の担い手不足解消に向けた支援の充実**
担い手不足を解消するための交付金制度の創設
- (2) 富裕層などの更なる誘致に向けた国別の観光プロモーション強化に対する連携・支援**
 - ① 国別プロモーションができるような世界各地での情報収集支援
 - ② 日本ラグジュアリートラベルアライアンス等で実施するファミトリップや、海外商談会出展等への連携・支援
- (3) 外国人観光客の受入環境整備に対する支援や、外国人観光客のマナーアップに向けた取組の充実**
 - ① 通訳案内士法の改正に伴い名称独占となる有資格ガイドの周知及び活躍支援、ボランティアガイド等の育成のための支援等
 - ② 総合特区支援利子補給金予算の増額
 - ③ 発地・着地における外国人観光客に対する日本の習慣・制度やマナー、手ぶら観光等の統一的な周知・啓発活動の強化
 - ④ 観光バス路上滞留の解消に向けたシステム構築への支援
- (4) 旅館の魅力発信と利用促進に向けた支援**
日本の伝統・文化が色濃く息づく旅館の、国による更なる魅力発信や、補助金制度の拡充等
- (5) MICEの誘致体制の強化等への支援**
MICE誘致に係る担い手育成支援や、誘致活動に係る財政支援等

最近の誘致案件

平成31年開催予定の「観光と文化に関する世界会議」
(世界観光機関 (UNWTO) と教育科学文化機関 (UNESCO) の共同開催)

平成28年

- 観光客数 5,522万人
- 外国人宿泊客数 318万人
- 観光消費額 1兆862億円

～引き続き高い京都の評価～

- ワンダーラスト誌
ベストシティ 1位
(2017, 2018年)
- コンデ・ナスト・トラベラー誌
ベストシティ 3位 (2017年)
- トラベル・アンド・レジャー誌
最も文化的魅力の高い都市 1位
(2016年)
世界観光都市6年連続ベスト10入り
(2012～2017年)

日本ラグジュアリートラベルアライアンス

本市が中心となり、戦略的に海外富裕層の誘致を目指す他の5自治体(※)等と平成28年度に設立。

世界におけるラグジュアリー層の訪問先としての日本の確固たるブランド化や各地域の受入環境のレベルアップ等を目指す。

※ 京都府、石川県、札幌市、奈良市、和歌山県



Japan. Endless Discovery.

「観光立国」推進に貢献!